



12月定例会 11月30日～12月19日

市民会館とアイレックスで第2回議会報告会を開催しました。多くの方にご参加いただき感謝申し上げます。議会活動を報告する場として、市民の皆さんのご意見を直接いただく場として、今後とも取り組んでまいります(16ページに関連記事)。

主な内容

- | | | | |
|------------------|---|---------------------|-------|
| ● 本会議のあらまし | 2 | ● 議案の内容 | 6・7 |
| ● 請願審査結果 | 2 | ● 審議した議案とその結果 | 8・9 |
| ● 決算委員会審査 | 3 | ● 一般質問 | 10～14 |
| ● 質疑・討論 | 4 | ● 24年中の議会活動状況 | 15 |
| ● 委員会審査 | 5 | ● 議会の動き | 15 |
| ● 意見書 | 6 | ● 第2回議会報告会 | 16 |

12月定例会

保育所条例の一部改正^ほか

原案のとおり可決

本会議の あらまし

12月定例会は11月30日から12月19日まで、20日間の会期で開かれました。

初日は、請願第1号「丸亀市立原田保育所の存続を求める請願」を教育民生委員会に付託し、閉会中の継続審査となっていた平成23年度決算認定議案の審査結果について、各決算特別委員長からそれぞれ原案承認の報告がありました。

一般及び各特別会計歳入歳出決算は2名から反対討論があり、企業会計決算は1名から反対討論がありました。それぞれ起立採決の結果、賛成多数で委員長報告のとおり原案を認定しました。

続いて、議案第87号の専決処

分を承認し、その後、議案第88号から第126号までを一括議題とし、市長から提案理由の説明がありました。

12月4日は、議案第88号から第126号までについて、3名が質疑を行った後、所管の委員会に付託しました。

5・7日、10日は、市政全般について16名が一般質問に立ちました。

11日に教育民生、都市経済、14日に生活環境、総務の各委員会、所管事項について議案を審査しました。

19日の最終日は、委員会に付託していた議案と請願の審査結果について各委員長から報告がありました。

議案はすべて原案承認、請願はみなし不採択であり、3名から反対討論、1名から賛成討論があり、起立採決の結果、賛成多数で議案をすべて可決し、請

願をみなし不採択としました。

その後、諮問第4号「人権擁護委員候補者の推薦」について原案を同意しました。

また、議員提出議案第2号から第5号までと議員派遣について可決後、意見書2件を可決し、政府関係機関と国会へ送付することになり、今期定例会を閉会しました。

人事案件

今期定例会に提案された人事案件は次の通りです。(敬称略)

▼人権擁護委員候補者

飯野町	吉村 忠昭
飯山町	常井美代子
飯山町	濟城加代子

豆知識

みなし(不)採択とは

同一会期中に、すでに同一趣旨の議案または請願が議決されている場合の請願または陳情は、一事不再議の原則により、議決することなく、すでになされた議決と同一の議決がなされたものとみなして処理すること。

請願の審査結果

原田保育所の存続を求める請願

原田保育所保護者会

会長 小田賢史

「みなし不採択」

●請願の要旨 中規模の原田保育所は、保育士の目が行き届き、異年齢児が触れ合うことができ、統合先の城南保育所は道路が細く、事故の危険性が高い。原田保育所は地元と深いつながりがある。

以上から、原田保育所の存続を求め、保護者会や地元自治会の反対を無視した統廃合計画をやめるよう請願する。

●委員会審査 議会基本条例に基づき、請願者から趣旨の陳述を受け、原田保育所廃止の議案を審査した。「十分説得したうえで進めるべき」「行革の一環として必要」などの討論を経て、採決の結果、議案第91号は賛成多数で承認された。

議案の承認を受け、委員会は請願を不採択とみなした。

●本会議での審査結果 議案第91号が先に可決されたことから、請願は不採択とみなす。

平成23年度決算 原案認定

9月議会で設置された2つの
決算特別委員会で、閉会中の継
続審査となっていた平成23年度
決算審査の結果が各委員長から
報告され、討論、採決を経て、
決算は認定されました。

一般・各特別会計 決算特別委員会

8月31日・9月26日・27日・
10月1日・2日

■主な質疑

- 会計課に回ってくる伝票のチ
ェック体制について
- クリントピア丸亀隣接地環境
調査等業務委託料が増えている
理由について
- 交通事故に対する今後の対策、
特に通学路に対する安全確保に
ついて
- レセプト点検で再審査件数は
何件あったか
- 短期被保険者証の発行数の推
移について
- シルバー人材センターへの補
助金が毎年減っているが、自立
を促すことと補助金の減額は結

- びつかないのではないのか
- ファミリーサポートセンター
の減免制度導入の考えは
- 危機管理の観点から、自治体
クラウドを導入する考えは
- 学校トイレの洋式化整備方針
について
- 高校・大学等入学金貸付金預
託金の貸付状況について
- 大きな工事の場合、地元コミ
ュニティや保護者などへは、ど
のような手順を踏んで説明をし
ているか

- 就学援助費の修学旅行費に上
限が設けられたが、どのような
影響が出ているか
- サメ対策事業の内容と他市の
状況について
- 女性等就労事業の内容と本市
の女性にとってどのような効果
があったか
- 議事録作成支援システムの利
用状況について
- 下水道を共同溝化する考えは
- 下水道使用料の不納欠損の対
処方針について
- 今後の公共下水道更新計画に
ついて

企業会計 決算特別委員会

8月31日・9月24日

■主な質疑

- 公共施設への雨水貯留施設設
置状況について
- 総合運動公園西側の都市計画
道路の進捗状況について
- 防災アドバイザーの活動内容
について
- 公共施設の耐震化の内容と今
後の耐震化見込みについて
- 職員が減り、訓練や研修など
で日常業務に支障を来たしてい
ないか

- 競艇営業日が増えているが、
売り上げが落ちた原因は何か
- 安定的な収益確保のための今
後の方針は
- 一般会計への繰出金のルール
化について
- 新たな集客のために、どのよ
うな事業を行ったか
- ポートレース場の観光施設と
しての位置付けについて
- 水道事業の当年度純利益減少
をどのように分析しているか
- 水道事業の特別損失が出てい
る中で、どのように収益増を図
ったか

討論

決算に関する
議案に
賛成×反対の
意見を表明します。

賛成×反対の
意見を表明します。



《反対討論》 三木 まり

①認定第1号（ごみ収集委託料、
し尿収集運搬業務委託料、保育
所施設整備費、給食センター調
理等業務委託料、総合運動公園
野球場整備事業）

《反対討論》 尾崎淳一郎

①認定第1号（教育振興費のう
ち児童就学奨励援助費と生徒就
学奨励援助費、コミュニティセ
ンターなどの冷暖房費、総合運
動公園野球場整備事業費、人権
問題推進活動委託料、人権問題
交流学習事業委託料、職員派遣
業務委託料、ごみ収集運搬業務
委託料、学校給食センター調理
業務等民間委託料、飯山・綾歌
図書館への派遣業務委託料）

《反対討論》 中谷真裕美

①議案第66号（水道料金徴収業
務委託料、浄水場運転管理業務
委託料）

②議案第67号（競艇事業の新ス
タンド棟を中心とした事業展開）

質疑・討論

質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

倉本清一

①国民健康保険税条例の一部改正②指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営等の基準等を定める条例の制定③廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正

藤田伸二

①保育所条例の一部改正②市有財産の無償譲渡について（しおや保育所貸付建物）

中谷真裕美

①国民健康保険税条例の一部改正②保育所条例の一部改正

資源ごみ持ち去り 具体的な監視方法は

〔倉本議員〕監視体制や違反者への対応、現行犯の場合や罰金徴収、運用についてどのように対応するのか。

〔生活環境部長〕現在も早朝パトロールを実施しているが、条

例施行後は要員の増加や時間延長で監視をさらに強化する。また、深夜などの時間帯は、丸亀警察署と連携して情報収集などに努めたい。違反者への罰則適用までの流れは、持ち去り行為を発見した場合、まず警告書を交付し行政指導を行う。その後、同一の者が持ち去りを行った場合、行政処分（禁止命令）を行う。さらに、禁止命令に従わなかった者に対して、警察に告発する。その後、警察が捜査し検察官が起訴して刑罰が確定する。

原田保育所廃止 住民自治に反する

〔藤田議員〕保護者や地元自治会、多くの市民から反対署名が出されているが、廃止を強行することは、住民自治や民主主義の原則に反するのではないのか。

〔健康福祉部長〕現時点で保護者会などの理解を得られていないが、本市公立保育所の統廃合（民営化等計画は、行政改革の一環であり、多くの方の意見のもとに推進している本市の最重要施策である。また、市立保育所民営化等方針策定委員会では、

保護者会連合会やコミュニティ、自治会の代表が委員として参加し、アンケートの実施など、広く市民の意見が反映されるよう審議した。市民参画のもとに形成された施策であり、住民自治の趣旨に反していないと考える。

原田保育所廃止 保護者同意が前提

〔中谷議員〕①保護者同意が前提であったはずだが、保護者の意見を尊重していない②統合に関する説明が次々変わり、市は説明責任を果たしていない。

〔健康福祉部長〕①保護者の理解を得ることを第一に取り組んできたが、説明の機会を与えず、保護者会は強硬な反対姿勢を示した。理解を得ることなく条例提案しなければならなくなったことは残念である。市全体のために必要、合理的かつ妥当な施策であるため、市の裁量で統廃合を行うこととした。これからも粘り強く理解を求めていく②原田保育所は現在も対象から外れていない。誤解を招くような説明だったのなら、申しわけなく思う。

討論

議案に賛成×反対

《反対討論》横川 重行

議案第91号 保育所条例の一部改正に反対

理由 ①存続を求める請願が出されている②保護者や地元自治会の同意が得られていない。

《賛成討論》大前 誠治

議案第91号 保育所条例の一部改正に賛成

《反対討論》尾崎淳一郎

議案第88号 一般会計補正予算のごみ収集運搬、し尿収集運搬業務委託料に反対

理由 危機管理上問題がある。

議案第90号 国民健康保険税条例の一部改正に反対

理由 値上げであり、払いたくても払えない人が増える。

議案第91号 保育所条例の一部改正に反対

理由 行革を保育に持ち込むべきではない。

《反対討論》片山圭之

議案第91号 保育所条例の一部改正に反対

理由 保護者などの理解が得られていない。

委員会審査

教育民生委員会

請願者が趣旨を陳述

本会議で各常任委員会に付託された議案と請願は、12月11日に教育民生と都市経済、14日に生活環境と総務委員会が開かれ、市長や副市長、担当部課長などが出席し、審査を行いました。
主な質疑、要望は次のとおりです。

教育民生委員会

主な質疑

- 城南保育所周辺の道路拡幅計画等について
- 民営化等方針の「70人規定」の解釈について
- 原田保育所の跡地利用について
- 原田保育所の件と横浜裁判とがよく似ている。違いは何か
- 原田保育所が廃止になった場合、新規の募集はどうなるのか

主な要望

- 学校インターネット等推進事業の内容について
- 市立保育所民営化等方針を着々と進めていただきたい。
- 城南保育所の周辺整備をしていただきたい。
- 質疑の後、1委員が議案第91号について反対、2委員が賛成討論を行い、採決の結果、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。
- 議案の承認に伴い、議案第91号と反対の趣旨の請願第1号は不採択とみなしました。

都市経済委員会

主な質疑

- 通信指令事務を協議会方式にした理由について
- 協議会設立により、どの程度の経費節減になるのか
- 畦田キャンプ場休憩所の利用時間を変更しない理由について
- 市長部局との相談で美術館が国際的に高い評価を受けている部分が下がる心配はないか
- 質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

生活環境委員会

主な質疑

- 現在の都市下水路の維持管理方法について
- ごみ収集・し尿収集の運搬業務委託料の試算根拠について
- 資源ごみ持ち去りへの罰則規定

総務委員会

主な質疑

- 定を設けたことの周知方法
- 介護納付金の税率の算定根拠
- コミュニティ指定管理料の算定には人数も含まれるのか
- 国保税の引き上げが収納率に与える影響について
- 質疑の後、1委員が議案第88号と第90号について反対討論を行い、採決の結果、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。
- 実費弁償条例の改正条文の施行期日が2段階に分かれている理由について
- ふるさと融資の繰り上げ償還に伴う補正額が歳入と歳出で異なる理由について
- 繰り上げ償還により、利子はその程度少なくなるか
- 丸亀港合同待合所の買戻し費用の積算根拠について
- 質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案のとおり承認しました。

安全・安心の医療・介護実現のための 夜勤改善及び増員を求める意見書

可決

政府・国会に提出

医療や介護の崩壊を食い止め、安全・安心の医療・介護を実現するため、「看護師など夜勤・交代制労働者の労働時間を見直すなど労働環境を改善すること」「医師、看護師、介護職員などを増員すること」を要望する。

介護職員処遇改善加算の継続 及び拡充を求める意見書

可決

政府・国会に提出

介護崩壊を食い止め、安全・安心の介護を実現するため、「介護職員処遇改善加算を平成27年4月1日以降も継続すること」「処遇改善加算の対象職員を介護職員以外の職種にも拡大すること」を要望する。

議案の内容

▼認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定

平成23年度の決算について議会の認定を得るもの

▼議案第66号 水道事業会計利益の処分及び決算認定

▼議案第67号 競艇事業会計利益の処分及び決算認定

平成23年度の決算について余剰金処分の議決と認定を得るもの

▼議案第87号 専決処分の承認について（一般会計補正予算）

専決処分した総選挙経費について承認を求めるもの

▼議案第88号 一般会計補正予算

不活化ポリオワクチン導入と4種混合予防接種の開始。臨海工業地域の交通渋滞緩和と安全確保のための区画線整備経費。

教育クラウドシステム構築のための経費など、歳入歳出をそれぞれ5億6千万6千円を追加し、

予算の総額を418億3688万9千円とする補正予算について、議会の議決を得るもの

▼議案第89号 実費弁償条例の

一部改正

引用条項の変更に伴い改正するもの

▼議案第90号 国民健康保険税条例の一部改正

所得割と資産割の税率、均等割額と平等割額を見直し、納期を8期に改正するもの

▼議案第91号 保育所条例の一部改正

平成25年度末で原田保育所を廃止するもの

▼議案第92号 指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営等の基準等を定める条例の制定

第一次・第二次一括法などにより、従来介護保険法で定められていた同基準などを条例で定めることとされたため、制定するもの

▼議案第93号 廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正

資源ごみの持ち去り行為を取り締まるため改正するもの

▼議案第94号 公園条例の一部改正

綾歌森林公園多目的研修棟の供用時間と利用料を改正するもの

の

▼議案第95号 移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定

第二次一括法により、法律の一部が改正され、同基準について条例で定めることとされたため、制定するもの

▼議案第96号 道路の構造の技術的基準及び道路に設ける道路標識の寸法に関する条例の制定

第一次一括法により、道路法の一部が改正され、同基準などについて条例で定めることとされたため、制定するもの

▼議案第97号 移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定

第二次一括法により、法律の一部が改正され、同基準などについて条例で定めることとされたため、制定するもの

▼議案第98号 準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定

第一次一括法により、法律の一部が改正され、同基準などについて条例で定めることとされたため、制定するもの

▼議案第99号 工場立地法第4条の2第2項の規定に基づく準

則を定める条例の制定

工業専用地域、工業地域、準工業地域の工場敷地内の緑地面積率を緩和する準則を定める条例を制定するもの

▼議案第100号 下水道条例の一部改正

第二次一括法により、法律の一部が改正され、下水道構造の技術上の基準、終末処理場の維持管理方法、都市下水路の構造や維持管理の技術上の基準について条例で定めることとされたため、改正するもの

▼議案第101号 第122号 指定管理者の指定について(各コミュニティセンター、手島自然教育センター、市民体育館ほか1施設、土器川体育センターほか5施設、綾歌総合運動公園ほか1施設、猪熊美術館、塩飽勤番所跡、笠島まち並保存センターほか2施設)

それぞれの施設について、平成25年度から指定管理者となるべき団体を選定したので、指定について議決を求めるもの

▼議案第123号 しおや保育所貸付建物の無償譲渡

丸亀市社会福祉協議会に無償貸付けを行っているしおや保育

所の建物と附帯設備を、同協議会へ無償譲渡するため、議決を求めるもの

▼議案第124号 岡田上河内線ほか3路線の市道路線認定及び変更

綾歌町岡田上字河内で岡田上河内線と河内仲樋池西線を認定し、青石河内線は終点を変更するもの

▼議案第125号 まんのう町道旧県道線の路線認定の承諾

まんのう町より、丸亀市垂水町字川原地内の旧県道の一部を町道として認定することについて承諾を求められたため、議決を求めるもの

▼議案第126号 丸亀市・善通寺市・多度津町消防通信指令事務協議会の設置に関する協議

定住自立圏形成協定の取り組みとして、同協議会設置の協議を行うことについて、議決を求めるもの

▼諮問第4号 人権擁護委員候補者の推薦

済城加代子氏ほか2氏を推薦することについて、議会の意見を求めるもの

▼議員提出議案第2号 議会基本条例の一部改正

地方自治法の改正により、引用条項などを変更するもの

▼議員提出議案第3号 委員会条例の一部改正

議員定数の変更に伴い常任委員会の定数を変更するもの

▼議員提出議案第4号 会議規則の一部改正

地方自治法の改正により、公聴会などについて規定するもの

▼議員提出議案第5号 政務活動費の交付に関する条例の一部改正

地方自治法の改正により、政務調査費を政務活動費とするものの

▼議員派遣第5号 議員派遣について

議員派遣について、議決を得るもの

▼意見書案第1号 安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善及び増員を求める意見書

看護師など夜勤・交代制労働者の夜勤改善と増員など労働環境改善を図るよう求めるもの

▼意見書案第2号 介護職員処遇改善加算の継続及び拡充を求める意見書

介護職員処遇改善加算を継続し、拡充させるよう求めるもの

○：賛成 ●：反対

[illegible]

議案の結果

平成24年12月定例会 審議した議案とその結果

議案番号	議案第1号	議案第66号	議案第67号	議案第87号	議案第88号	議案第89号	議案第90号	議案第91号	議案第92号	議案第93号	議案第94号	議案第95号	議案第96号	議案第97号	議案第98号	議案第99号	議案第100号	議案第101号	議案第102号	議案第103号	議案第104号	議案第105号	議案第106号
審議結果	認定	可決及び認定	可決及び認定	承認	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決
議員名	認定	可決及び認定	可決及び認定	承認	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決	原案可決
1 横田 隼人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 松永 恭二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3 多田 光廣	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4 福部 正人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5 内田 俊英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6 藤田 伸二	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7 加藤 正員	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8 山本 直久	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9 小橋 清信	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10 浜西 和夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11 吉本 一幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12 大前 誠治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13 三宅 真弓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14 中谷真裕美	●	●	●	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15 尾崎淳一郎	●	●	●	○	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16 松浦 正武	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17 横川 重行	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18 小野 健一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19 高木 新仁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20 長友 安広	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21 三谷 節三	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22 高木 康光	議長のため採決に参加せず																						
23 岡田 健悟	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24 国方 功夫	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25 片山 圭之	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26 三木 まり	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27 倉本 清一	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員が市の考えを問う

一般質問

質問者・項目

太字の項目は本文中に要約文を掲載

横田 隼人

- ①新年度予算編成の考え方②市債等の財政状況③子育て支援策④組織機構の見直し

大前 誠治

- ①水道事業の広域化②いじめの現状と解決に向けた対応

加藤 正員

- ①綾歌森林公園の整備②義務付け・枠付けの見直し作業と県からの権限移譲の状況

小野 健一

- ①密集市街地での防災対策②住居表示実施地区における街区表示板③道徳教育

長友 安広

- ①耕作放棄地対策②鳥獣被害対策③新規就農者対策④桃の産地維持と振興

倉本 清一

- ①入札制度のあり方、問題点と改善策②高齢者の地域の拠

点づくり

松浦 正武

- ①交通事故の現状と安全対策②コミュニティバスの利用促進策③農業振興

片山 圭之

- ①産業振興計画の素案と関連する問題点

福部 正人

- ①土器川の堤防強化②公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業③市民後見人の活用内容と介護支援ボランティア制度④子育て支援策⑤自殺予防教育の実施とフィリタリングの普及促進⑥城内堀の噴水の稼働

尾崎淳一郎

- ①いじめ問題と社会が取り組むべき課題

横川 重行

- ①新年度予算編成の方針と健全な財政運営②給食の異物混入③

情報の危機管理④いじめの実態と解決に向けた対応

藤田 伸二

- ①学校給食委託業者の選定状況と習熟訓練②情報公開制度の適正な運用

三木 まり

- ①市所有のバスの運用と城内駐車場の時間延長②市内のすべての橋の総点検を③広域行政における情報保護の現状と課題

国方 功夫

- ①城の植栽計画の問題点②市営住宅の耐震状況と改築計画

内田 俊英

- ①子どもの遊び場の現状と市有地活用②公共施設のネット予約③買い物支援補助の現状と方向性④県道交差点の渋滞・交通安全対策⑤国際ハーフマラソンで銭湯サービス⑥2月24日を「青ノ山の日」に

中谷真裕美

- ①災害時要援護者の支援②地域防災活動の充実③学校施設の非構造部材の耐震化④公共施設に防災行政無線戸別受信機の配置を

一般質問

議会だよりは、議員の質問の中から1項目を選び、質問・答弁の内容を要約して掲載しています。

市債実質負担

どの程度か

横田議員 今年度末の市債残高は470億円であるが、臨時財政対策債、合併特例債など市債の種類や交付税措置はどうなっているか。

企画財政部長 市債の交付税措置とは、市債で借り入れた資金の返済費用の一部を国が地方交付税で保証、補填するものであり、一般的な地方債は20%程度、合併特例債は70%、緊急防災減災事業債は70%、80%が交付税措置される。本市では積極的に活用し、安全・安心のまちづくりを進めている。また、臨時財政対策債は実質的な地方負担はない。

市債は種類によって定められた率で返済に当たる公債費の一部が地方交付税で手当てされる場合も多くあることから、借入

額がそのまま市の負担にはならず、交付税措置された残額が実質的な市の負担となる。

深刻ないじめ 連携して対応を

◎大前議員 深刻ないじめの解決には、教育委員会、警察、児童相談所、医療機関などとの連携が必要である。どのような連携を考えているか。

▲教育長 本市では毎月、少年育成センター主催の非行防止定例情報交換会を開催しており、メンバーは警察、中讃サポートセンター、西部子ども相談センター、高松家庭裁判所丸亀支部、学校教育課、中学校の生徒指導主事である。学校だけでは対応の難しい不登校や暴力行為などについても、関係機関との連携を図ることで、解決したケースも多くある。特に、丸亀警察署とは平成16年に丸亀市学校・警察相互連絡制度に関する協定を交わしている。

深刻ないじめは子どもの命にかかわる場合があるため、関係機関と連携を図り、早期解決に全力を挙げて取り組んでいる。

綾歌森林公園 企画運営は協働で

◎加藤議員 綾歌森林公園の登山マップ作成を契機に、今後はマップを活用した行事が行われるのだと思う。これらの企画運営は、市を含めた協働という形で行うのが良いのではないか。

▲都市整備部長 綾歌森林公園はこれまでも地元のみなさんやボランティア、利用者のみなさんとの協働により、清掃や草刈りなどの維持管理や整備を進めてきた。これまでのワークショップに参加した市民のみなさん



市民参加のワークショップ

んから、ハード面では案内板の設置や休憩所の整備、ソフト面ではネイチャークラフトづくり教室や多目的研修棟での写真展など、魅力的な公園をつくるための様々な意見や提案をもらっている。今後は、綾歌森林公園の利活用についても、維持管理や整備だけでなく、イベントなどの企画運営についても、協働により取り組んでいきたい。

住居表示板は市の顔 きれいなものに

◎小野議員 住居表示実施後長年経過し、住居表示実施地区における大部分の街区表示板や住居表示板が劣化しているが、これらは今後どのように対処するのか。

▲生活環境部長 表示板の破損、落丁等については、市民から連絡があり次第、職員が早急に現地確認し、付け替えなどの対応をしている。劣化した表示板があれば、市民課まで連絡をお願いする。各戸に掲示されている住居番号表示板については、劣化や建て替えなどにより表示板の取り替えが生じた場合、申

し出により、新しい表示板を無料ですべて取り付けをお願いしている。

また、街区表示板の更新については、今後財政当局と調整を図るとともに、個人の塀に取り付けなければならぬ箇所もあるため、自治会やコミュニティと相談したい。



街区表示板

桃産地維持 今後の取り組みは

◎長友議員 飯南地区は県下最大の桃の産地だが、農家の高齢化や後継者不足により、栽培面積が減少傾向にある。今後、市場での有利性の確保や生産者の生産意欲の向上と安定した所得が得られるよう、産地維持の取り組みが必要ではないか。

▲産業文化部長 産地維持のため、品質向上のための二重袋や防蛾灯の設置などへの継続的支

援のほか、袋がけや防除作業など栽培管理作業の受託や耕作放棄地の解消、新規園地の開拓などを目的とした農業生産法人の設立を目指し、飯南地区桃生産販売部会とJAを中心に立ち上げた協議会へ積極的に参加し、早期法人化に向け協力していく。また、多様化する市場ニーズと変化する気象条件に合致した品種の選定や、栽培管理方法の見直しを関係機関連携のもと検証し、柔軟に対応できる体制づくりに取り組んでいきたい。



市の特産品の桃

高齢者の拠点づくり 今後の方針は

◎倉本議員 市民の協力で、いきいきサロンなど高齢者の地域の拠点づくりは進んでいるが、高齢化が進む中、新たな高齢者の拠点づくりが必要ではないか。

▲市長 本市としても、外出のきっかけやコミュニケーションの場となる高齢者の拠点づくりを進める必要があるとの認識に立ち、県の一人暮らし高齢者等対策事業補助金を活用し、本年度から、大手町、綾歌町、飯山町にある保健福祉センターで社会福祉協議会が運営主体となり、高齢者が気楽に立ち寄り、談笑できる場として、常設のサロンを開設する。しかし、サロンの開催日を気にすることなく立ち寄れる常設の居場所がもっと必要ではないかと考えており、今後、各コミュニティにコミュニティセンターでの場所の確保や運営などについて意見を聞いたうえで可能かどうか検討したい。



交通事故多発

事故の分析・対策は

◎松浦議員 香川県内での人口10万人当たりの交通事故死者数は、全国ワースト1位である。そこで、市内での交通事故の分

析、対策について伺いたい。

▲生活環境部長 県内では、高齢者、交差点、夜間の事故が多く、死亡事故では、シートベルトの非着用や飲酒運転、横断歩道上での事故が多い。交通事故防止対策として、市民一人一人に交通安全意識の普及、浸透を図ることが重要である。市でも、市民に交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付けてもらうため、交通対策協議会や警察と協力し、年齢に応じた交通安全教室を実施し、交通安全教育の充実を図っている。また、交通安全安全総点検や交通事故多発地点等の総合現地診断を実施し、学校や地域、市や警察、道路管理者と共に現場での道路上の問題を把握、分析し、道路環境の改善に努めている。

スマートシティで まちの発展を

◎片山議員 産業振興計画策定を機に、市のグランドデザインとしてスマートシティプロジェクトに取り組んではどうか。

▲産業文化部長 スマートシティプロジェクトは現在、政府や

日本経済団体連合会が先行して取り組んでいる。スマートシティプロジェクトのコンセプトは、将来のまちづくりにとって最適なものの一つだと思うが、同時に本市において地域の生活基盤全体の最適化を推し進めるには大きな構想でもある。本市としては、先進事例を常に注視するとともに、本市の産業振興やまちづくりに当たり、スマートシティプロジェクトのコンセプトを今後どのように関連づけることができるのか、情報収集に努めていきたい。

※スマートシティプロジェクト
エネルギー効率の向上、省資源化の徹底、市民のライフスタイルの転換などを複合的に組み合わせた環境配慮型のまちづくり

減災対策で

土器川堤防の強化を

◎福部議員 土器川流域の高柳橋から中方橋までの区間や丸亀大橋から下流の区間は、超過洪水による堤防の決壊のおそれが高い区間で、減災対策の必要があるが、堤防強化に対する市の考えは。



土器川蓬萊橋付近

▲市長 土器川は国土交通省の管理であり、本年9月策定の「土器川水系河川整備計画」では、丸亀市域での具体的な対策整備として、潮止堰下流での土器川東面の堤防を強化する整備と、蓬萊橋までの堤防を新たに東側に新設する引堤を行うことでの川の断面の拡大とあわせた曲がりやを緩和することなどにより、流下能力の向上を図る整備などが示された。

まずは、土器川の現状での喫緊の課題で、長年の本市要望事項であった蓬萊橋付近の堤防強化整備の早期実現に向け、事業主体である国土交通省と連携を図っていく。

いじめへの対応 どう改善する

■尾崎議員 いじめ問題を解決するうえで、教育行政の積極的な役割が期待されている。この間、隠ぺいなど大きな問題も発覚したが、こういう事態をなくするため、いじめへの対応改善を図ることについて見解を伺う。

▲教育長 いじめ対応では、隠ぺいなどの批判の背景にある問題を分析し、改善を図ることが急務だと考えている。国でも、いじめを防止したり、問題を隠さず適切に対応した教員や学校をプラス評価したりする方針が示された。本市でも、すべての小中学校で、いじめについて話し合いを実施したが、その際、学校が教育委員会に望むことと



いう項目を盛り込んだ。

各学校からは、教職員の増員や弁護士など専門家の助言が得られる体制づくりなどの要望が出てきたが、これを踏まえ、現在教育委員会事務局で、具体策を検討している。

個人情報管理 現状と改善策は

■横川議員 個人情報の入った書類やUSBメモリーなどを庁外に持ち出し、紛失や盗難に遭うケースが頻発している。危機管理意識の向上と管理体制の改善が求められるが、学校や市役所での管理の現状と、今後どう徹底していくのか聞きたい。

▲教育部長 学校内の教育情報に関しては、記憶媒体などを責任者の許可なく校外に持ち出さないなどの基準を定め管理している。今後、教職員への情報管理の更なる徹底や、USBメモリーなどにデータを保存できないようにするなどシステム面の改善を図りたい。

▲総務部長 市の行政情報に関しては、個人のUSBメモリーなどの利用を原則禁止し、デー

タの保存も情報担当課が貸与するUSBメモリーでしかできない。利用する職員の情報管理に対する意識づけが何よりも重要であり、今後も職員の意識向上や計画的な研修実施に努める。

給食業者の選定 雇用をどう考える

■藤田議員 25年度からの学校給食調理業務の委託業者選定が行われたが、その際の応募事業者資格条件に、事業者は現従業員を引き継がなければならないという条件を入れていなかった。結果的に現在の事業者が決まったが、もし事業者が変わっていたら、現にそこで働いている人にとって解雇もあり得た。現在働いている人の雇用について、どのように考えていたのか。

▲教育部長 今回のプロポーザル方式による事業者選定審査では、地元雇用を図る観点から、現従業員の継続雇用や地元雇用を提案しているかどうかとも評価した。現従業員を引き継ぐことを事業実施の条件とはしていないが、総合的に判断して最も適切な事業者を選定できる条件だ

つたと考えている。



個人情報保護

広域行政での対応は

③ 三木議員 自治体間の連携や

広域行政の取り組みが、個人情報保護や情報公開の対策が十分なまま進展している。自治体間で意識や制度が異なる中、条例整備の必要性など課題や今後の対応をどう考えているのか。

④ 市長 情報の取り扱いについては、個人情報保護や情報公開の運用が市町間で異なることがないよう共通認識を持つことが必要だと考えている。したがって、関係市町の情報担当課で統一的な運用を早急に協議していきたい。一律に取り扱いルールを定めることが難しい課題につ

いては、施策や事業を展開する際に、市町間の協議事項に盛り込んでいきたい。外部に情報提供する場合、常に情報漏えいのリスクを念頭に置き、人権尊重の観点から情報管理や個人情報保護に万全を期したい。

丸亀城への植樹

考え方を問う

⑤ 国方議員 団体からの寄附により丸亀城に記念植樹をしたようだが、別の団体からの申し出は断るなど、団体により取り扱いが異なっている。植樹には賛成だが、今のままでは不公平だと感じる。見解を聞きたい。

⑥ 教育部長 今回の植樹は、丸亀ライオンズクラブから、小浜市とのクラブ間の友好を深めるための記念植樹として寄附の申し出があった。小浜市は京極家とゆかりが深く、植樹場所も文化財保護の面で問題ないと判断したが、十分な協議が整っておらず、市の植栽行為と民間の記念行事との関係などで誤解を招き、関係者に大変迷惑を掛けた。丸亀城は市のシンボルであり、国指定の史跡でもあることから、

今後団体から記念植樹による寄附の申し出があれば、石垣や遺構への影響など諸条件を検討し、関係機関との調整が整えば、文化庁に申請したい。

公共施設の予約に ネットシステムを

⑦ 内田議員 市内の文化、スポーツなどの公共施設をネット予約できるシステムを導入した場合、どの程度の費用と効果が見込まれるのか。また、2市3町で取り組む定住自立圏構想の中で、ネット予約を広域的に進めていく考えはないか。

⑧ 総務部長 ネット予約システムの一例として、県が管理運営するかがわ電子自治体システムがある。このシステムを利用した場合、年間約140万円の負担金のほか、入力情報を管理する人件費などが必要になる。窓口での施設予約事務はかなりあることから、システム導入により現在の業務量を相当削減できると見込んでいる。定住自立圏で取り組んだ場合、新たなシステム導入の初期投資や限られた圏域内での利用にとどまること

一般質問

から、かがわ電子自治体システムを活用する方が効果的であり、その利用参加については、今後総合的に検討したい。

すべての地域で 防災マップ作成を

⑨ 中谷議員 災害の被害は、海岸付近での津波や山間部でのため池の崩壊など地域により異なることから、コミュニティやさらに狭い自治会単位での防災の取り組みが必要である。地域の特性に応じた避難計画作成のためにも、コミュニティレベルで活用できる防災マップ作成が重要だが、市で予算措置を行い、すべてのコミュニティでマップ作成に取り組む考えはあるか。

⑩ 消防長 災害発生時には、地域で作成した防災マップが非常に有効だと認識している。コミュニティや自主防災組織などで必要だと判断した場合は、地元住民が参画して作成するのが効果的だと考えており、作成費用はコミュニティまちづくり補助金を活用してもらいたい。市としても情報提供など防災マップ作成に積極的に協力していく。

平成24年中の議会活動状況

本会議運営状況				委員会等開催状況			
区分		定例会	臨時会	合計	区分		委員会 協議会等
招集回数		4	1	5回	常任委員会	総務委員会	5 4
会期延日数		82	1	83日		教育民生委員会	5 12
本会議日数		28	1	29日		都市経済委員会	5 7
議案議決内容	原案可決	127	2	129件		生活環境委員会	5 8
	原案否決	0	0	0件	特別委員会	行財政対策特別委員会	3
	専決承認	2	2	4件		議会改革特別委員会	7
	認定その他	8	1	9件		一般・特会決算委員会	5
	計	137	5	142件		企業会計決算委員会	2
選挙・選任 請願 陳情 決議・意見書		2	2	4件	その他	懲罰特別委員会	1
		1	0	1件		全員協議会	11
		0	0	0件		議会運営委員会	22
		2	0	2件		各派会長会	11
						広報広聴委員会	18

【連絡先】

丸亀市議会事務局
TEL 24-8828
丸亀市大手町2-3-1



メールアドレス
gikai@city.marugame.lg.jp

議事に関する意見・
感想募集します。

議会の動き

10・11・12月

10月

- 1日 一般会計決算特別委員会
- 2日 一般会計決算特別委員会
- 4日 議会改革特別委員会
- 9日 総務委員会勉強会
- 12日 広報広聴委員会
- 22日 議会報告会
- 23日 都市経済委員会協議会
全員協議会
議会報告会
- 31日 議会運営委員会
議会改革特別委員会
広報広聴委員会

11月

- 5日 教育民生委員会協議会
- 12日 議会運営委員会
- 13日 都市経済委員会勉強会
- 16日 教育民生委員会協議会
- 19日 全員協議会

生活環境委員会協議会

- 20日 議会運営委員会
- 26日 各派会長会
- 30日 12月定例会初日
(～12月19日まで)
- 全員協議会
議会運営委員会

12月

- 7日 議会運営委員会
- 10日 広報広聴委員会
- 11日 教育民生委員会
都市経済委員会
- 14日 生活環境委員会
生活環境委員会協議会
生活環境委員会勉強会
総務委員会
総務委員会協議会
- 19日 教育民生委員会協議会
行財政対策特別委員会

ご案内

次回の定例会は
3月上旬に開会
予定です。

第2回 議会報告会

10月22日・市民会館 23日・アイレックス

119名の方が参加され、議会報告会が開催されました。6月、9月定例会の報告と質疑応答で市政に対して議論しました。主な質問、ご意見は次のとおりです。



質 総合運動公園野球場に

問 ついて、建設費や維持費を考えれば、今そのような施設を造る必要はない。もう少し、規模を縮小すべきではないか。

答 建設費の2分の1は国庫補助金で、残りの2分の1は緊急防災・減災事業債を借り入れる。その元利償還金の8割は交付税で措置され、市の実質負担は1割程度で建設する計画である。

質 6月、9月の市議会を

問 傍聴して、一問一答方式は、良いと思ったが、理事者の答弁は、従来と変わらず長いままだった。そうすると、1時間という時間では、十分な議論が尽くせないと感じた。もう少し、議員の質問時間を延ばすよう前向きに取り組んで欲しい。

答 その件については、現在、理事者と調整中である。時間短縮の方法として、ワイヤレスマイクの導入や最初のあいさつも省略するなど検討し、工夫していく。

質 学校体育館の2階に備

問 蓄倉庫が設置されているが、廊下や階段が狭く、棚の高さも高いので改善を求めた。市からの回答は、市職員が搬出入するので大丈夫であるとの答えであったが、災害時に市職員が対応できるか疑問である。議会からも理事者側にこの意見を伝えて欲しい。

答 ご意見は、理事者に伝えるが、その他の意見も参考に今後検討する。

質 コミュニティバス停留

問 所の増設は考えているか。

答 理想は500メートル以内の設置であるが、利用者の問題もあり、地域からの要望は、すぐには対応できない。見直しは、その都度、行っている。これから意見を寄せていただきたい。

質 丸亀市は民生委員の割合が他市に比べて少ないと思われるが、今後、定数見直しを考えているか。

答 高齢社会の中で民生委員の役割は大切であると考え、希望する人が少ないのも現状である。今後は、制度が充実するよう努力していく。

質 市営住宅で高齢者の事故が発生し、お風呂で亡くなつて何日もそのままだったというようなことを聞いたが、このような事故を防ぐ対策はあるか。

答 一つの方法として、非常用ボタンの活用もあるが、コミュニティ活動の充実も必要であると思う。

質 多数の質問やご意見、ご提言ありがとうございます。今後の議会活動のために活用させていただきます。

編集 後記

朝夕の犬の散歩。時々ところが暗くなります。ごみの不法投棄です。先日も土器川に捨てられたごみを見ました。ペットボトルや空き缶など。大部分は海底の藻くずとなり、分解して自然に戻るのに何百年も要するといわれています。人間は地球という惑星がな

いと、地上にはいなかったはず。空気や水、食べ物ひとつにしても母なる地球（大地）がもたらしてくれたものです。短絡的に表現すれば、ごみの不法投棄は母なる大地をいじめること、ひいては自分の命を害することです。不法投棄をする人は一部ですが、してはならないことを幼いときから徹底して教えたものです。

広報広聴委員 小野健一

お知らせ

・吉本一幸議員が1月12日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。
・横田隼人議員が12月31日付で辞職されました。